



# 文化博物館だより

第522号

2018年8月18日

今回の博物館だよりは、夏季特別展「特撮のDNA展—平成に受け継がれた特撮“匠の夢”—」の関連イベントについて、折り紙ワークショップについて、体験学習室の一部リニューアルについてお届けします。

## 大森一樹監督のトークショーを開催しました！「特撮のDNA展」（2018年8月12日）



大森一樹監督のトークショー「1990年代のゴジラ」を開催しました。多数のご応募の中から当選された約70名のお客様が参加されました。

大森監督は今回のトークショーのために当時の撮影のようすがよくわかる写真や、『ゴジラVSビオランテ』の創作ノートを持ってきてくださり、それら貴重な資料をスクリーンに映しながら当時の撮影秘話などお話しくださいました。

そして、なんと！急遽、ゴジラシリーズを数多く手がけてこられたプロデューサー富山省吾氏が特別ゲストとして加わり、お二人のお話で更にゴジラ撮影時のようすが目に浮かび、会場は大興奮でした。質問コーナーでは8歳の男の子から「どうしたら映画監督になれますか？」という素晴らしい質問が飛び出しました。



## 1万人目のお客様を迎えました！「特撮のDNA展」（2018年8月10日）

8月10日におかげさまで1万人目のお客様を迎えることができました。加古川市からお越しのおじいさま、おばあさま、8歳の女の子のお孫さんでした。館長から記念品として明石展限定の公式パンフレットと会場限定のグッズをお渡しすると、とっても喜んでにっこりでした。

### <関連イベントのご案内>

ギャラリートーク ※当日自由参加

日時：8月25日（土） 14:00～（各回30分程度）

講師：当館学芸員

## 折り紙ワークショップを開催しました♪（2018年8月5日）



体験学習室で当館ボランティアによる折り紙ワークショップを行いました。ペンギンの親子や金魚、恐竜などから好きなものを折ってもらいました。

### <ボランティアによるワークショップのご案内>

エコバック作り ※当日自由参加、要観覧料

日時：8月25日（土） 13:00～15:00 参加費：無料

## 体験学習室を一部リニューアルしました！



より多く子どもたちに親んでもらえるように体験学習室を一部改修しました。文化博物館で最も多くの子どもが来館する「くらしのうつりかわり展」での実績を基に、9畳の畳の部屋を再現。襖や障子を設置し、ちゃぶ台を置いて昔の遊び道具で遊べるようにしました。また「何かなボックス」を設置して、羽釜から炊飯器、ダ



イヤル式電話からプッシュ式電話など、昔と今を対比して生活の変遷が学習できるようなコーナーも用意しました。子どもが気軽に立ち寄り学べる施設を目指して今後も工夫していきたいと思っております。何度でも遊びに学びに来てください♪

夏季特別展「特撮のDNA展—平成に受け継がれた特撮“匠の夢”—」

会期：7月14日（土）～9月2日（日） 会期中無休

開館時間：9時30分～18時30分（入館は18時まで）

観覧料：大人1,000円、大高生700円、中学生以下無料

おもしろい たのしい   
来て、見て、発見！

ぶんぱくGO!!

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>

